

『臨床検査』 第 58 巻 総目次

2014 年 第 1 号—第 13 号

主題は特集ごとにまとめ、それ以外は欄外に表す。
数字は通巻頁数、() 号数。

今月の特集

- 1 号 診療ガイドラインに活用される臨床検査／深在性真菌症を学ぶ
- 2 号 JSCC 勧告法は磐石か？—課題と展望／I 型アレルギーを究める
- 3 号 検査で切り込む溶血性貧血／知っておくべき睡眠呼吸障害のあれこれ
- 4 号 検査室間連携が高める臨床検査の付加価値／話題の感染症 2014
- 5 号 最新の輸血検査／改めて、精度管理を考える
- 6 号 液状化検体細胞診(LBC)にはどんなメリットがあるか／生理機能検査からみえる糖尿病合併症
- 7 号 電解質、酸塩基平衡検査を苦手にしない／夏に知っておきたい細菌性胃腸炎
- 8 号 個別化医療を担う—コンパニオン診断／血栓症時代の検査
- 9 号 関節リウマチ診療の変化に対応する／てんかんと臨床検査のかかわり
- 10 号 血液培養検査を感染症診療に役立てる／尿沈渣検査の新たな付加価値
- 11 号(増刊号) 微生物検査 イエローページ
- 12 号 甲状腺疾患診断 NOW / ブラックボックス化からの脱却—臨床検査の可視化
- 13 号 検査でわかる！ M 蛋白血症と多発性骨髄腫／とても怖い心臓病 ACS の診断と治療

1 号 診療ガイドラインに活用される臨床検査

循環器領域……………盛田俊介・建部順子…	7(1)
腎領域……………木村秀樹…	13(1)
消化器領域……………小方則夫…	18(1)
呼吸器領域(肺炎除く)……………諏訪部章…	29(1)
糖質脂質代謝領域……………松永 彰…	34(1)
内分泌領域……………青木智之・常川勝彦・村上正巳…	39(1)
膠原病、免疫疾患領域……………小柴賢洋…	45(1)
血液・止血領域……………高橋千春・増田亜希子・金子 誠…	50(1)
感染症領域(肺炎含む、小児感染症除く)……………上原由紀…	55(1)
神経・筋領域……………大林光念…	61(1)
小児・泌尿生殖器領域……………鯉淵清美…	67(1)

1 号 深在性真菌症を学ぶ

深在性カンジダ症の診断と治療……………宇野俊介・細川直登…	75(1)
アスペルギルス症……………武田和明・泉川公一・河野 茂…	81(1)
クリプトコックス症……………川上和義…	90(1)
接合菌症……………大野秀明・荒岡秀樹・梅山 隆 金子幸弘・宮崎義継……………	97(1)
糸状菌症……………渡辺 哲・矢口貴志…	104(1)
輸入感染症としての真菌症	

……………亀井克彦・渡辺 哲…	111(1)
<i>Pneumocystis jirovecii</i> ……………藤井 毅…	117(1)

2 号 JSCC 勧告法は磐石か？—課題と展望

国際的な標準化活動と JSCC……………濱崎直孝…	150(2)
酵素項目(AST, ALT, CK, LD)……………関口光夫…	156(2)
酵素項目(ALP, γ -GT)……………山館周恒…	167(2)
糖・糖関連項目……………谷 涉…	174(2)
血液ガス・電解質項目……………桑 克彦…	180(2)
含窒素項目……………大澤 進…	193(2)
血清蛋白免疫学的測定法—標準物質を中心に……………伊藤喜久…	202(2)
脂質項目……………杉内博幸…	209(2)

2 号 I 型アレルギーを究める

I 型アレルギーの機序と診断の流れ……………萱場広之・齋藤紀先 糸賀正道・山本絢子…	218(2)
I 型アレルギー診療の最近の動向……………鈴木真穂・大田 健…	225(2)
アレルゲン特異的 IgE 検査試薬の成り立ち……………中山 哲・北村 薫…	231(2)
特異 IgE 抗体検査の実際……………岡本 愛…	238(2)
アレルゲン特異的 IgE 検査の臨床的信頼性……………秋山一男…	246(2)
I 型アレルギーのバイオマーカー……………藤澤朋幸…	253(2)

3 号 検査で切り込む溶血性貧血

溶血性貧血の検査診断……………中熊秀喜…	290(3)
先天性溶血性貧血—遺伝性球状赤血球症を中 心に……………和田秀穂・末盛晋一郎…	297(3)
発作性夜間ヘモグロビン尿症……………大里真幸子・西村純一・金倉 譲…	303(3)
細血管障害性溶血性貧血……………加藤誠司…	310(3)
Coombs 陰性自己免疫性溶血性貧血……………亀崎豊実…	319(3)
非免疫性溶血性貧血を対象とした診断システ ムの構築……………菅野 仁…	327(3)

3 号 知っておくべき睡眠呼吸障害のあれこれ

睡眠障害が原因と思われる事故・事例……………高橋正也…	338(3)
睡眠呼吸障害—歴史と現状……………野沢胤美…	342(3)
睡眠呼吸障害の病態……………葛西隆敏…	350(3)
簡易睡眠検査と睡眠ポリグラフ検査……………野田明子…	359(3)
睡眠呼吸障害と併存疾患のバイオマーカー……………藤本圭作…	368(3)
睡眠呼吸障害の治療……………西坂麻里・安藤真一…	373(3)

4 号 検査室間連携が高める臨床検査の付加価値

検査部長が考える理想の検査室間連携

造血管腫瘍治療とコンパニオン診断	松田和之	908 (8)
生活習慣病治療とコンパニオン診断	三木哲郎	918 (8)
コンパニオン診断に必要な検査技術—検体の品質管理—	中條聖子	925 (8)
コンパニオン診断の実践に求められる検査体制	中谷 中	933 (8)

8号 血栓症時代の検査

血栓症の分子病態と臨床検査	鈴木宏治	940 (8)
血栓性素因の検査医学的アプローチ	阪田敏幸	949 (8)
フィブリン関連マーカーと血栓症の診断	和田英夫・松本剛史・山下芳樹	955 (8)
血小板関連検査と血栓症	松野一彦	961 (8)
抗リン脂質抗体と血栓形成	家子正裕	967 (8)
血栓止血の負荷試験	伊藤隆史・永里朋香 尾田 悠・丸山征郎	973 (8)
新しい経口抗凝固薬のモニタリング検査	森下英理子	979 (8)

9号 関節リウマチ診療の変化に対応する

関節リウマチの理解と診療の変遷	的場謙一郎・奥田恭章	998 (9)
関節リウマチにおける診療の進歩と臨床検査の対応	茂久田翔・杉山英二	1004 (9)
リウマトイド因子検査の実際と問題点	渡辺勝紀	1010 (9)
抗 CCP 抗体検査の実際と問題点	竹村正男	1018 (9)
今後期待される分子マーカー	田村直人	1026 (9)

9号 てんかんと臨床検査のかかわり

てんかんの病態生理とてんかんおよびてんかん発作の分類	野沢胤美	1034 (9)
長時間ビデオと脳波モニター	白水洋史・亀山茂樹	1045 (9)
光トポグラフィーと外科的治療法	渡辺英寿	1052 (9)
脳磁図によるてんかん焦点の診断	湯本真人	1060 (9)
抗てんかん薬の血中濃度モニタリング	鈴木小夜	1071 (9)
てんかんと遺伝	山川和弘	1079 (9)
小児科領域のてんかんと社会生活	須貝研司	1085 (9)
てんかんと交通事故	松浦雅人	1093 (9)

10号 血液培養検査を感染症診療に役立てる

血液培養の正しい採取方法とは	古市宗弘・宮入 烈	1118 (10)
血液培養ボトル陽性時の検査手順	川上小夜子	1125 (10)
血液培養の精度管理	佐藤智明	1136 (10)
血液培養の迅速化・自動化への取り組み	柳沢英二	1141 (10)

10号 尿沈渣検査の新たな付加価値

腎臓疾患と尿沈渣検査—尿沈渣検査に期待すること	原 正則	1148 (10)
-------------------------	------	-----------

泌尿器疾患と尿沈渣検査—尿沈渣検査に期待すること	家田健史・堀江重郎	1156 (10)
血尿診断ガイドライン 2013 に沿った尿沈渣検査	菊池春人	1164 (10)
尿沈渣検査の効率と精度管理—効率的なシステム化と精度管理	伊瀬恵子・澤部祐司・野村文夫	1171 (10)
尿沈渣検査の将来—現在の限界とその克服への試み	安部秀斉・土井俊夫	1177 (10)

11号(増刊号) 微生物検査 イエローページ

〔巻頭言〕

巻頭言	岩田 敏	1199 (11)
-----	------	-----------

〔Ⅰ章 感染症診断〕

1 医師による臨床診断	青木洋介	1200 (11)
2 微生物検査の依頼と検査結果の読み方	長沢光章	1206 (11)

〔Ⅱ章 検査の基本手技・進め方〕

1 検体採取・取り扱い	川上小夜子	1213 (11)
2 塗抹染色検査	西山宏幸	1227 (11)
3 培養・同定検査	三澤成毅	1235 (11)
4 薬剤感受性検査	大塚喜人	1242 (11)

〔Ⅲ章 菌種別の培養・同定方法〕

〔グラム陽性球菌〕

1 A 群溶連菌(<i>Streptococcus pyogenes</i>)	輪島丈明	1247 (11)
2 B 群溶血性レンサ球菌(<i>Streptococcus agalactiae</i>)	長野則之・長野由紀子	1250 (11)
3 C, G 群溶血性レンサ球菌(<i>Streptococcus dysgalactiae</i> subsp. <i>equisimilis</i>)	砂押克彦	1254 (11)
4 肺炎球菌(<i>Streptococcus pneumoniae</i>)	千葉菜穂子	1257 (11)
5 緑色レンサ球菌群(viridans group streptococci)	荘司 路	1260 (11)
6 黄色ブドウ球菌(<i>Staphylococcus aureus</i>)	桑原隆一・菅井基行	1264 (11)
7 表皮ブドウ球菌(<i>Staphylococcus epidermidis</i>)	桑原隆一・菅井基行	1269 (11)
8 腸球菌(<i>Enterococci</i>)	二本柳伸・花木秀明	1272 (11)

〔グラム陰性球菌〕

9 淋菌(<i>Neisseria gonorrhoeae</i>)	村谷哲郎	1276 (11)
10 髄膜炎菌(<i>Neisseria meningitidis</i>)	黒木真理子	1280 (11)

〔グラム陽性桿菌〕

11 炭疽菌(<i>Bacillus anthracis</i>)	奥谷晶子	1284 (11)
12 セレウス菌(<i>Bacillus cereus</i>)	吉田弘之	1287 (11)
13 ジフテリア菌(<i>Corynebacterium diphtheriae</i>)	吉田弘之	1290 (11)

〔グラム陰性桿菌〕

14 腸内細菌科グラム陰性桿菌〔大腸菌(<i>Escherichia coli</i>), クレブシエラ(<i>Klebsiella</i> 属菌)]	川村久美子・荒川宜親	1294 (11)
15 腸管出血性大腸菌(enterohemorrhagic <i>Escherichia coli</i>)	大西 真	1301 (11)
16 赤痢菌(<i>Shigella</i> spp.)	大西 真	1305 (11)

17	チフス菌 (<i>Salmonella enterica</i> subsp. <i>enterica</i> serovar Typhi)	井村留美子・大楠清文・松本哲哉	1309 (11)
18	パラチフス菌 (<i>Salmonella enterica</i> subsp. <i>enterica</i> serovar Paratyphi)	渡邊由紀・大楠清文・松本哲哉	1311 (11)
19	サルモネラ菌 (<i>Salmonella</i> sp.)	梅田綾香・大森菜実 大楠清文・松本哲哉	1313 (11)
20	コレラ菌 (<i>Vibrio cholerae</i>)	加藤維斗・佐藤智明	1315 (11)
21	腸炎ビブリオ (<i>Vibrio parahaemolyticus</i>)	溝口美祐紀・佐藤智明	1319 (11)
22	ビブリオ・バルニフィカス (<i>Vibrio vulnificus</i>)	児沢野早穂・佐藤智明	1323 (11)
23	エルシニア (<i>Yersinia enterocolitica</i> , <i>Yersinia pseudotuberculosis</i>)	佐藤智明	1326 (11)
24	セラチア・マルセッセンス (<i>Serratia marcescens</i>)	館田一博	1330 (11)
25	緑膿菌 (<i>Pseudomonas aeruginosa</i>)	館田一博	1333 (11)
26	アシネトバクター属菌 (<i>Acinetobacter</i> spp.)	石井良和	1337 (11)
27	ステノトロフォモナス・マルトフィリア (<i>Stenotrophomonas maltophilia</i>)	石井良和	1342 (11)
28	カンピロバクター・ジェジュニ (<i>Campylobacter jejuni</i>)	岡崎充宏	1345 (11)
29	カンピロバクター・フィタス (<i>Campylobacter fetus</i>)	岡崎充宏	1349 (11)
30	ヘリコバクター・ピロリ (<i>Helicobacter pylori</i>)	松井英則	1353 (11)
31	ヘリコバクター・シネディ (<i>Helicobacter cinaedi</i>)	高橋俊司・林原絵美子	1357 (11)
32	インフルエンザ菌 (<i>Haemophilus influenzae</i>)	長南正佳・中村文子	1362 (11)
33	モラクセラ・カタラーリス (<i>Moraxella catarrhalis</i>)	長南正佳・中村文子	1366 (11)
34	百日咳菌 (<i>Bordetella pertussis</i>)	村田美香・小佐井康介・柳原克紀	1369 (11)
35	レジオネラ (<i>Legionella</i> sp.)	西村典孝・森永芳智・柳原克紀	1372 (11)
36	肺炎マイコプラズマ (<i>Mycoplasma pneumoniae</i>)	諸角美由紀	1377 (11)
37	クラミジア/クラミドフィラ (<i>Chlamydia trachomatis</i> , <i>Chlamydia pneumoniae</i> , <i>Chlamydia psittaci</i>)	坂内久一	1380 (11)
〔嫌気性菌〕			
38	ディフィシル菌 (<i>Clostridium difficile</i>)	山本 剛	1384 (11)
39	ウェルシュ菌 (<i>Clostridium perfringens</i>)	山本 剛	1390 (11)
40	破傷風菌 (<i>Clostridium tetani</i>)	神谷 茂	1394 (11)
41	バクテロイデス (<i>Bacteroides</i> sp.)	神谷 茂	1397 (11)
〔抗酸菌〕			
42	結核菌 (<i>Mycobacterium tuberculosis</i>)	御手洗聡・高木明子	1401 (11)
43	非結核性抗酸菌 (<i>Mycobacterium</i> other than tuberculosis)	御手洗聡・高木明子	1405 (11)
〔真菌〕			
44	カンジダ属 (<i>Candida</i> spp.)	村山琮明	1409 (11)
45	アスペルギルス属 (<i>Aspergillus</i> spp.)	村山琮明	1413 (11)
46	クリプトコックス (<i>Cryptococcus neoformans</i> , <i>C. gattii</i>)	大楠美佐子・亀井克彦	1417 (11)
47	接合菌 (<i>Rhizopus oryzae</i> , <i>Absidia corymbifera</i> など)	矢口貴志・亀井克彦	1420 (11)
48	ニューモシスチス・イロベチイ (<i>Pneumocystis jirovecii</i>)	横村浩一	1423 (11)
〔原虫〕			
49	赤痢アメーバ (<i>Entamoeba histolytica</i>)	小林正規	1427 (11)
50	マラリア (<i>Plasmodium</i> spp.)	春木宏介	1430 (11)
〔IV章 微生物検査室との連携〕			
1	感染症診療を進めて行くうえで微生物検査室との連携が役立つ症例	村中清春・細川直登	1435 (11)
2	小児病院における細菌検査室と感染症科の連携	手塚宜行・宮入 烈	1442 (11)
12号 甲状腺疾患診断 NOW			
甲状腺ホルモンと甲状腺自己抗体検査の最近の動向			
村山正巳			
1456 (12)			
甲状腺疾患を疑う血液生化学検査異常			
鈴木 悟			
1463 (12)			
甲状腺疾患への分子生物学的アプローチ			
高野 徹			
1468 (12)			
甲状腺穿刺吸引細胞診の最近の動向			
星川里美・佐野孝昭・栗原康哲			
吉田朋美・福田利夫・小山徹也			
1474 (12)			
甲状腺緊急症への対応			
赤水尚史			
1480 (12)			
放射線の甲状腺への影響とその実際			
志村浩己			
1484 (12)			
12号 ブラックボックス化からの脱却—臨床検査の可視化			
サンプリングの盲点			
清宮正徳・澤部祐司・野村文夫			
1492 (12)			
標準物質, 管理試料を使いこなそう			
松本祐之・松山浩之			
1497 (12)			
試薬の選定, 導入における検討時の注意点			
大川龍之介・大久保滋夫			
戸塚 実・矢富 裕			
1505 (12)			
反応曲線を読みこなす			
山本慶和			
1511 (12)			
異常を見逃さないための内部精度管理			
松原実貴			
1523 (12)			
患者情報(カルテ)を活用しよう			
川崎健治			
1530 (12)			
データを磨くメンテナンス			
金原清子			
1538 (12)			
13号 検査でわかる! M蛋白血症と多発性骨髄腫			
MGUSと多発性骨髄腫の分子細胞学的発症機序			
古川雄祐・菊池次郎			
1560 (13)			

臨床検査による M 蛋白血症の診断と評価

.....山田俊幸	1569(13)
多発性骨髄腫の形態診断.....大畑雅彦	1579(13)
多発性骨髄腫の immunophenotyping一井倫子・織谷健司・金倉 謙	1592(13)
多発性骨髄腫の遺伝子検査五十嵐哲祥・石田禎夫	1599(13)
多発性骨髄腫における癌幹細胞の同定保山直毅	1606(13)

13 号 とても怖い心臓病 ACS の診断と治療

急性冠症候群の病態と治療.....石綿清雄	1614(13)
急性冠症候群における心電図評価.....古川泰司	1621(13)
画像検査① 心エコー図・核医学検査.....川合宏哉	1627(13)
画像検査② ACS 診断における冠動脈 CT・心臓 MRI の役割.....寺島正浩	1638(13)
生化学検査.....石井潤一	1646(13)
各種治療の適応とポイント・カテーテル治療・ 冠動脈バイパス術・薬物治療.....今村 浩	1654(13)

異常値をひもとく

(13) 尿蛋白試験紙陰性検体の尿についてセル ロースアセテート膜電気泳動像から腎障 害部位を予知する芝紀代子・久保田亮・坂爪 実	124(1)
(14) アポ E 異常の発見.....山村 卓	261(2)
(15) 自動血球計数装置において異常細胞集団 が出現した卵形マラリア.....石濱裕美子	385(3)
(16) 薬剤の干渉によりフィブリノゲンが異常 高値を示した症例.....片岡美香	506(4)
(17) 高密度リポ蛋白質コレステロールが異常 低値を示し、扁桃腺が腫大した女子症例櫻林郁之介	628(5)
(18) 原発性マクログロブリン血症の M 蛋白に よりヘモグロビンが偽高値となった症例土屋直道	753(6)
(19) 血清 Lp(a) が異常高値を示し、突然の不 穏症状を示した症例三宅紀子・佐藤尚武	871(7)
(20) 好中球増多症(骨髄腫による).....中村小織	1101(9)
(21) 高アミラーゼ血症を伴う多発性骨髄腫古城 剛・田淵智久 松下昌風・橋口照人	1663(13)

次代に残したい用手法検査

(7) 梅毒検査一緒方法.....日高裕介	130(1)
(8) 尿総蛋白検査.....芝紀代子・金森きよ子	271(2)
(9) 糞便検査・潜血検査(化学法)保科ひづる・渡邊永治	391(3)
(10) 寄生虫検査伊瀬恵子・澤部祐司・野村文夫	512(4)
(11) Gram 染色.....永田邦昭	640(5)
(12) ABO 血液型おもて・うら検査.....曾根伸治	761(6)

樋野興夫の偉大なるお節介

(1) 医師の 2 つの使命.....	140(1)
(2) 国を超えて、時を超えて、懸け橋をつく る！〜国際教養の人材資質〜.....	278(2)
(3) 純度の高い専門性と文化的包容力〜『がん 哲学』出版 10 周年〜.....	396(3)
(4) いのちの言葉〜「人生のリセットの形成的 刺激」〜.....	526(4)
(5) 人材育成の原点〜対話学のすすめ〜.....	660(5)
(6) 日本の国際的地位を高むる途〜「がん哲学カ フェ in UK & 緩和ケアの祖を訪ねる旅」〜.....	770(6)
(7) 『暇げな風貌』の心得〜希望を具現化する〜.....	878(7)
(8) 「リーダーの模範」〜『われ Origin of Fire たらん』〜.....	988(8)
(9) 言葉の処方箋：能力を人のために使う〜効 能 100%，副作用なし〜.....	1108(9)
(10) そもそも、がん哲学外来・cafe とは？〜内 村鑑三・新渡戸稲造・南原繁・矢内原忠雄、 そして吉田富三〜.....	1190(10)
(11) 純度の高い専門性と、温かい心をもつ医 療者.....	1550(12)
(12) 『いい覚悟で生きる』〜時代を動かすリー ダーの胆力〜.....	1670(13)

Advanced Practice

問題編.....	122(1)
解答・解説編.....	139(1)
問題編.....	259(2)
解答・解説編.....	276(2)
問題編.....	383(3)
解答・解説編.....	395(3)
問題編.....	505(4)
解答・解説編.....	516(4)
問題編.....	627(5)
解答・解説編.....	645(5)
問題編.....	752(6)
解答・解説編.....	766(6)
問題編.....	869(7)
解答・解説編.....	877(7)
問題編.....	978(8)
解答・解説編.....	987(8)
問題編.....	1100(9)
解答・解説編.....	1107(9)
問題編.....	1124(10)
解答・解説編.....	1146(10)
問題編.....	1522(12)
解答・解説編.....	1536(12)
問題編.....	1620(13)
解答・解説編.....	1637(13)

今月の表紙

AST aspartate aminotransferase.....	4(1)
ALT alanine aminotransferase 2.....	148(2)
LDH lactate dehydrogenase.....	288(3)
γ-GTP gamma-glutamyltranspeptidase 1.....	404(4)
ChE butyrylcholinesterase.....	534(5)

Alb albumin	668(6)
ALP alkaline phosphatase	780(7)
AMY amylase	886(8)
CK creatine kinase	996(9)
CRP C-reactive protein	1116(10)
NSE neuron specific enolase	1454(12)
PSA prostate specific antigen	1558(13)

研究

糖尿病予防教室参加による動脈硬化指標の変化 田嶋明彦・北畠義典 八十島崇・萱場一則	646(5)
酵素サイクリング法を測定原理とするカルニチン測定試薬 KDK-1201 の臨床的評価 伊丹儀友・青山真也・工藤靖夫 大谷早苗・服部英司・松隈京子 入江 伸・能勢和聡・平井哲也 五來 隆・菅 亮彦	651(5)
TB-Beads を用いた抗酸菌集菌法の検討 小林昌弘・青木貞男・小池勝人 守屋 任・加藤 稔・梅津泰洋 齋藤武文	1182(10)

短報

ヘパリン起因性血小板減少症の診断における抗血小板第 4 因子/ヘパリン複合体抗体測定の意味 松尾武文	518(4)
病理診断報告書における精度管理—誤記載の検討から 坂本寛文・大鹿 均・竹中麻紀代 石川裕子・日比野智博・山岡可奈子 川口阿珠沙・牛丸一樹	523(4)
消化器用薬服用により簡易尿中覚せい剤分析キットで偽陽性を起こした症例と検証実験 寺本量子・今村ちさ 牧野由紀子・平井慎二	1547(12)

私のくふう

【経費節減】自家製血球試料による HbA1c の精度管理 高橋かおる・正木智子・玉田幸恵 曾我部緑・内藤 陸・天野弘三 小谷和彦・坂根直樹	768(6)
--	--------

学会へ行こう!

第 63 回日本医学検査学会	渡邊博昭	638(5)
----------------	------	--------

お知らせ (INFORMATION)

近畿心血管治療ジョイントライブ (KCJL) 2014 Co-medical	28(1)
The 9th Cherry Blossom Symposium International Conference of Clinical Laboratory Automation and Robotics	230(2)
千里ライフサイエンスセミナー E5「生命科学・医薬研究を拓くマイクロ RNA の研究最前線」	275(2)
第 14 回自動呼吸機能検査研究会関東部会	367(3)
第 20 回第 1 種 ME 技術実力検定試験および講習会	367(3)
新適塾特別版「山村雄一記念ライフホール開設講演会」	390(3)
千里ライフサイエンスセミナー F1	443(4)
UBOM(簡易客観的精神指標検査)技術講習会・2014	484(4)
千里ライフサイエンス技術講習会 第 60 回	490(4)
第 20 回第 1 種 ME 技術実力検定試験	606(5)
千里ライフサイエンスセミナー	759(6)
第 41 回臨床検査技師研修会	767(6)
第 1 回栄養管理研修会	767(6)
第 6 回 ISMSJ(Integrated Sleep Medicine Society Japan)(日本臨床睡眠医学会)學術集会	767(6)
平成 26 年度医療機器安全基礎講習会 第 36 回 ME 技術講習会のお知らせ	805(7)
第 36 回第 2 種 ME 技術実力検定試験	805(7)
中級者のための病理技術 STEP UP 講習会	1084(9)
千里ライフサイエンスセミナー F3	1084(9)
第 38 回(平成 26 年度)東京電機大学 ME 講座	1163(10)
第 25 回フォーラム・イン・ドージン 温故知新のミトコンドリア学—Revisiting Mitochondriology—	1473(12)
平成 26 年度在宅人工呼吸器に関する講習会	1510(12)
千里ライフサイエンスセミナー F5<アカデミア創業の進展>	1668(13)